

ため池百選選定地区一覧

都道府県名	市町村名	ため池名	都道府県名	市町村名	ため池名
北海道	美幌町	美幌温水溜池	滋賀県	米原市	三島池
青森県	鶴田町	廻堰大溜池	滋賀県	高島市	淡海湖
青森県	五所川原市	堺野沢ため池	京都府	京都市	広沢池
青森県	五所川原市	藤枝ため池	京都府	井手町	大正池
岩手県	金ヶ崎町	千貫石ため池	京都府	舞鶴市	佐織谷池
岩手県	一関市	久保川流域ため池群	大阪府	大阪狭山市	狭山池
岩手県	一関市	百間堤(有切ため池)	大阪府	岸和田市	久米田池
岩手県	奥州市	内田ため池	大阪府	熊取町	長池オアシス(長池、下池)
宮城県	多賀城市、塩竈市、利府町	加瀬沼ため池	兵庫県	加古川市	寺田池
秋田県	美郷町	一丈木ため池	兵庫県	稲美町	天満大池
秋田県	能代市	小友沼	兵庫県	明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町	いなみ野ため池ミュージアム
山形県	鶴岡市	大山上池・下池	兵庫県	姫路市、福崎町	西光寺野台地のため池群
山形県	尾花沢市	徳良池(徳良湖)	兵庫県	加西市	長倉池
山形県	朝日町	馬神ため池と大谷の郷	兵庫県	伊丹市	昆陽池
山形県	山辺町	玉虫沼	奈良県	斑鳩町	斑鳩ため池
福島県	須賀川市	藤沼貯水池(藤沼湖)	奈良県	桜井市	箸中大池
福島県	白河市	南湖	和歌山県	海南市	亀池
茨城県	土浦市	穴塚大池	鳥取県	倉吉市	狼谷溜池
茨城県	下妻市	砂沼湖	鳥取県	伯耆町	大成池
茨城県	阿見町	神田池	島根県	雲南市	うしおの沢池
栃木県	小山市	大沼	島根県	江津市	やぶさめのため池
栃木県	芳賀町	唐桶溜	岡山県	久米南町	神之淵池
群馬県	太田市	妙参寺沼	岡山県	新見市	鯉ヶ窪池
埼玉県	本庄市	間瀬湖	広島県	福山市	服部大池
千葉県	大網白里町	小中池	山口県	阿武町	長沢ため池
山梨県	上野原市	月見が池	山口県	下関市	深坂溜池
長野県	茅野市	御射鹿池	山口県	長門市	深田ため池
長野県	木祖村	菅大平温水ため池(あやめ公園池)	徳島県	阿波市	金清1号池・金清2号池
長野県	飯島町	千人塚城ヶ池	香川県	観音寺市	豊稔池
長野県	上田市	塩田平のため池群	香川県	まんのう町	満濃池
長野県	辰野町	荒神山ため池(たつの海)	香川県	土庄町	蛙子池
静岡県	三島市	中郷温水池	香川県	三豊市	国市池
新潟県	上越市	青野池	香川県	三木町	山大寺池
新潟県	上越市	坊ヶ池	愛媛県	砥部町	通谷池
新潟県	上越市	朝日池	愛媛県	久万高原町	赤蔵ヶ池
新潟県	阿賀野市	じゅんさい池(下野)	愛媛県	伊予市	大谷池
富山県	南砺市	赤祖父溜池	愛媛県	松山市	堀江新池
富山県	南砺市	桜ヶ池	高知県	安芸市	弁天池(内原野池)
石川県	七尾市	漆沢の池	福岡県	みやま市	蒲池山ため池
石川県	加賀市	鴨池	佐賀県	武雄市	池ノ内湖
福井県	勝山市	赤尾大堤	佐賀県	有田町	山谷大堤
岐阜県	坂祝町	八幡池	長崎県	大村市	野岳ため池
愛知県	犬山市	入鹿池	長崎県	雲仙市	諏訪池
愛知県	みよし市	三好池	熊本県	西原村	大切畑ため池
愛知県	田原市	芦ヶ池	熊本県	嘉島町	浮島
愛知県	田原市	初立池	大分県	中津市	野依新池
三重県	津市	片田・野田のため池群	宮崎県	宮崎市	巨田の大池
三重県	菰野町	楠根ため	鹿児島県	和泊町	松の前池
滋賀県	東近江市	八楽溜	沖縄県	北大東村	北大東村ため池群
滋賀県	長浜市	西池	沖縄県	久米島町	カンジン貯水池

藤沼貯水池（藤沼湖）

（ふじぬまちょすいち（ふじぬまこ））



全景



桜並木とため池

ため池の概要

ため池の所在地

福島県須賀川市

ため池の特徴

藤沼貯水池（藤沼湖）は、長年水不足に苦しんでいた旧長沼・梓衝・稲田の1町2村の人々が、主に人力で築き上げたもので、昭和12年に着手し、12年の歳月を経て終戦直後の昭和24年に完成しました。

現在も下流の865haに及ぶ肥沃な水田に農業用水を配り、水不足のない生産性の高い営農に貢献しています。

周囲には約80ヘクタールの公園が整備され、春は桜、夏はヤマユリなど季節の花々が咲き誇り、秋には赤く色づく紅葉が湖面を美しく染めます。

温泉・コテージ・オートキャンプ場等のレクリエーション施設も充実しており、年間10万人の観光客が訪れています。

藤沼湖自然公園を会場とした「高土山山開き」「桜まつり」「藤沼湖畔マラソン大会」などが開催され、地元にも親しまれる溜池となっています。

また親子によるビオトープ自然観察会や小学校の総合的学習などにも利用されています。

関連情報

南湖

(なんこ)



全景



ため池と那須連峰

ため池の概要

ため池の所在地

福島県白河市

ため池の特徴

南湖は、日本最古の公園の一つとも言われており、白河藩主松平定信によって、1801年、身分の差を越え庶民が憩える「四民(士農工商)共楽」という思想で造られた農業用のため池公園です。

大正13年には南湖公園として国の史跡及び名勝に指定されています。

ため池の水は現在も社川沿岸の104haの農地を潤しており、地域の重要な水源となっています。

南湖には神社や翠楽苑という日本庭園が併設されており景観も良いことから、現在も、花見や祭り、初詣など市民の憩いの場となっています。

また、千代の堤からは、目の前に広がる湖の向こうに、左右両面をなだらかな丘陵で挟まれた那須連峰を望むことができます。

池では様々な希少な植物も確認されており、市民活動として、環境教育、清掃ボランティア、南湖祭、ヒシ除去による水質浄化ボランティア清掃活動も行われています。

関連情報